

2026年度 JKA補助事業に関する報告書

1 事業名

2026年度 福祉機器の整備 補助事業

2 実施内容及び成果

(1) 実施内容

入居者の身体的負担の軽減と、入浴の満足度を高めるため、また職員の腰痛による離職の防止と、入浴にかかる残業の軽減のため、2階個室に、積水ウエルリフトキャリー WLG-300（一式）を設置した。

(2) 成果

- ・導入した翌日より数名の入居者が利用され、現在では11名（全29名）の方が利用されている。入居者からは「とにかく楽ちんで、職員さんたちに迷惑をかけずに入れて嬉しい。」との声が多数聞かれた。また職員からは、「職員に対しての気遣いを感じていただくことなく、ゆっくりとした介助で浴槽に浸かっていただくことができてよかった。」との声が聞かれた。
- ・腰痛予防にもかなりの効果があり、「抱えて入れる必要がなくなったため思った以上に楽に入れることができる。」との声も聞かれた。
- ・1人あたりの入浴時間が45分程度かかっていたものが30分程度に短縮されたことにより、1日の入浴にかかる総時間数にもゆとりが生まれ、その時間に別の介助やレク計画を充てることで、残業時間が徐々に減っている。

3 今後予想される効果

- ・職員が機器の操作や、介助方法に習熟することで、入浴介助にかかる時間がさらに短縮され、職員の腰への負担軽減や腰痛予防につながることが期待される。
- ・入居者やご家族、地域の方々に本取り組みを知っていただくことで、当施設の介護サービスへの理解を深めるとともに、介護の魅力や職員の負担軽減に向けた取り組みを発信し、施設のPRや人材確保につなげていく。

4. 決算表

(単位：円)

費目 節	原予算額		支出額	
	補助対象経費	補助金	事業費総額	補助金
物件費	1,630,000	1,220,000	1,630,000	1,220,000

5. 事業内容についての問い合わせ窓口

社会福祉法人やすらぎの郷 特別養護老人ホーム オアシス高遠

施設長 若林 祐和

電話：0265-94-3100

6. 機器の写真



玄関に補助事業標識の設置を行う。



積水 ウェルリフトキャリー WLC-300

使用時の様子

